

P黒829

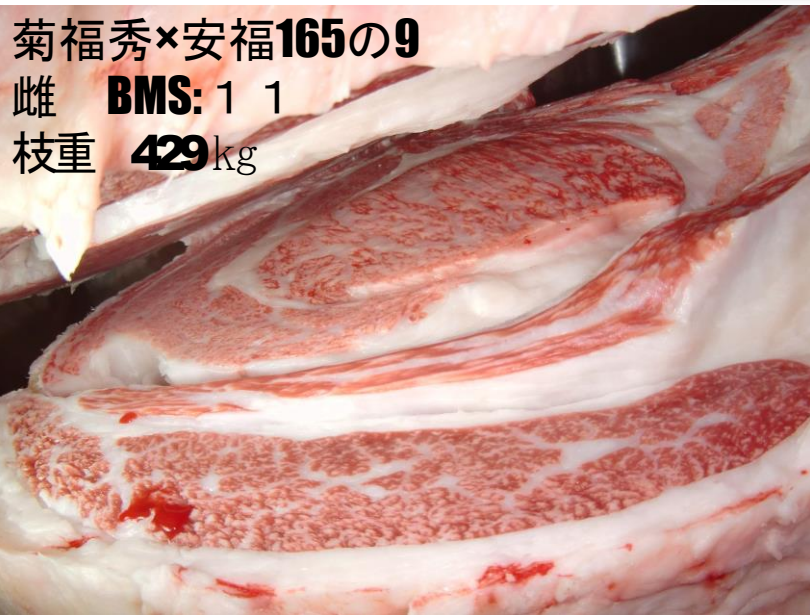
しげはれはな

茂晴花

藤良系

血統: 平茂晴 × 第1花園 × 北国7の8 × 谷福土井

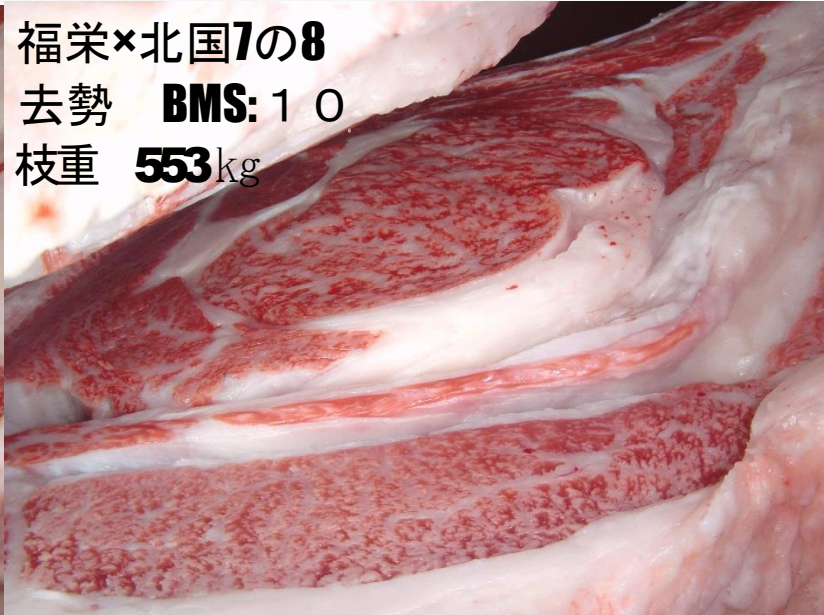
Hazama



菊福秀 × 安福165の9

雌 BMS: 1 1

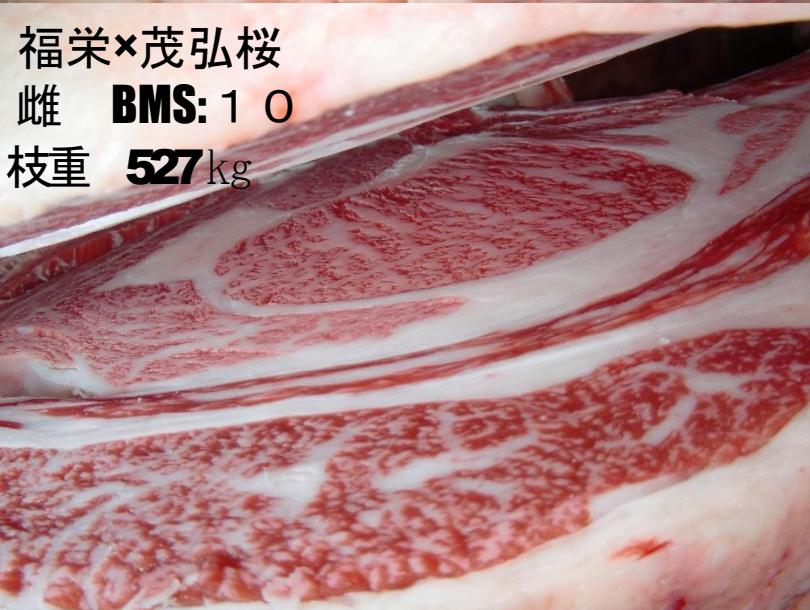
枝重 429 kg



福栄 × 北国7の8

去勢 BMS: 1 0

枝重 553 kg



福栄 × 茂弘桜

雌 BMS: 1 0

枝重 527 kg

現場後代検定成績

	頭数	終了月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	BMS No	肉質等級 4・5率
去勢	11	28.2	505	64	8.0	2.5	74.6	7.2	82% (9/11)
雌	13	30.1	448	64	7.7	2.3	75.2	7.6	92% (12/13)
全体※	24		477	64	7.9	2.4	74.9	7.4	88% (21/24)

SBV標準化育種価

形質	程度	2	1	0	1	2	程度	SBV
枝肉重量	小さい						大きい	1.49
BMS No.	低い						高い	2.37
ロース芯面積	小さい						大きい	2.10
バラの厚さ	薄い						厚い	0.71
皮下脂肪厚	薄い						厚い	0.30
歩留基準値	低い						高い	1.19

本牛「茂晴花」は、人気の「平金晴」に続く待望の平茂晴息牛です。母「みつ135の4」は北国7の8に第1花園を交配した雌牛ですので、茂晴花は「第7系桜」「晴美」の系統で強く固められた種雄牛といえます。また、母の母「みついく1の1」からは茂晴花と同期選抜のP黒830「茂晴国」や、既に活躍中のP黒619「茂花園」が生産されています。

現場後代検定では、去勢・雌共に好成績で、育種価評価でもBMS、ロース芯面積、枝肉重量でトップクラスの高い評価を得ています。藤良の血液が濃い種雄牛ですので、藤良系以外の雌牛に幅広く交配ができる種雄牛です。